

## 『2022年度グッドデザイン賞』受賞のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:佐野 嘉彦)のショールーム「iMEP<sup>®</sup>ショールーム」、フルエンド用リユース鉗子「PED Plus シリーズ」、冠血管向けバルーン拡張式血管形成術用カテーテル「Aperta NSE<sup>®</sup> PTCA バルーンカテーテル」が、このたび「2022年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)」を受賞しましたことを、お知らせいたします。



GOOD DESIGN AWARD  
2022年度受賞

ショールーム「iMEP<sup>®</sup>ショールーム」



医療研修施設「ニプロ iMEP」に開設した当社ショールームです。事業活動を通じた社会貢献の実現を目指し、当社の活動が命の「鼓動」のように医療従事者の皆さま、患者さま、社会へと広がることをイメージしたデザインです。医療の質向上のために多職種連携が求められており、製品を介して様々な医療に触れていただく空間を目指しています。

### <審査委員の評価>

コロナ禍をきっかけとした医療従事者の労働過大、現場の逼迫は大きな社会課題となっている。本案件は医療関係者だけでなく、多くの一般見学者に「どんなモノか」だけでなく「どのような環境で、どのように使われるモノか」、シンプルで洗練されたUIを用い、開かれた製品紹介を行うことで、一般的には見えにくい医療というインフラが社会の中でどういった機能を果たしているのかを多面的に訴えかけることに成功している。また、見学者が自身と異なる分野医療に触れたり、一般見学者に他職種への理解や興味を促すことで、社会全体に求められる「役割」や「繋がり」を間接的に示している点も踏まえ高く評価した。

 GOOD DESIGN AWARD  
2022年度受賞

フルエンド用リユース鉗子「PED Plus シリーズ」  
(PED PUNCH® +、PED CUT® +、PED CURVE®)



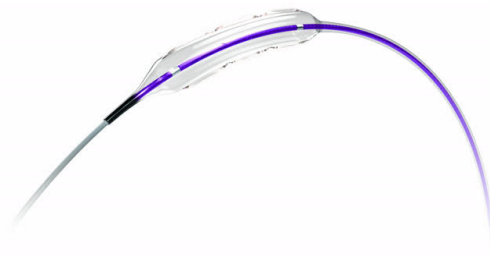
全内視鏡下脊椎手術(旧名称は経皮的内視鏡下椎間板摘出術;PED)において組織の切除、摘出に使用するリユーズブル鉗子です。樹脂製ハンドルによる軽量化やバネ構造などの機構により術者の負担軽減を実現しました。また品種ごとのカラー分けにより、準備から施術中まで明瞭な品種識別を可能とし、スムーズな施術をサポートします。(製造販売:株式会社町田製作所)

<審査委員の評価>

樹脂製ハンドルの使用で機器の軽量化とバネ構造で繰り返して行う鉗子の操作を軽減。先端の見分けにくい形状はハンドルカラーで取り違いを防止し、使用性と視認性を大きく高めた優秀な機器である。現状は使い切りの樹脂製品を提供しているが、この鉗子は滅菌対応可能な樹脂へ変更したリユーズ機器であり、この存在はライフサイクルの違う鉗子の選択肢を増やしている。このような取り組みによって、今後の医療環境でも安全に使用できるリユーズ仕様の製品が増えることを期待したい。



冠血管向けバルーン拡張式血管形成術用カテーテル  
「Aperta NSE® PTCA バルーンカテーテル」



心臓を取りまく冠動脈が狭窄したり閉塞したりすることによって生じる狭心症や心筋梗塞などの治療に用いられるバルーンカテーテルです。本製品はバルーン表面にある樹脂製エレメントが狭窄病変に食い込むことによりバルーンのスリップを抑制します。エレメントとバルーンを一体構造とすることにより細径化と高耐圧化を実現し、高い病変通過性能を発揮します。(製造販売: 株式会社グッドマン)

＜審査委員の評価＞

本製品は、狭窄部を拡張するバルーンカテーテルにおいて、表面のスリップ防止エレメントに金属製ワイヤを用いず、バルーンと同一材料で一体成型することで、柔軟性の向上や部品数の削減というメリットを実現している。拡張収縮するバルーン部の柔軟さと、狭窄部に対するくさびとなるエレメント部の硬さを両立する材料や、細いバルーン表面にエレメントを均一に搭載する成型方法など、困難な問題を解決し量産を可能としたデザインを評価した。

\*審査委員の評価は、グッドデザイン賞 Web サイトより引用しています。

\*「iMEP」「PED PUNCH」「PED CUT」「PED CURVE」はニプロ株式会社の登録商標です。

「Aperta NSE」は株式会社グッドマンの登録商標です。

**グッドデザイン賞とは\***

グッドデザイン賞は、1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「G マーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。



GOOD  
DESIGN

※ 引用元: <http://www.g-mark.org/>

お問い合わせ先

報道機関の皆さま	:	広報担当	TEL 06-6375-6700
製品等に関するご照会	:	[iMEP ショールーム]	iMEP TEL 077-564-0610
	:	[PED Plus シリーズ]	SD 事業部 TEL 06-7177-0716
	:	[Aperta NSE]	バスキュラー事業部 TEL 06-6373-9391

※受付時間 9 時～17 時 45 分(土・日・祝日・当社休業日を除く)